創立　1963年3月16日

上尾ロータリークラブ

2025-2026年度

UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう

第3093回　例会
2026. 2. 5

週　報　No.2312
発　行　2026年 2月 12日

2025-2026年度
会　長　坂本　忠光
幹　事　大木　崇寛
副会長　齋藤　哲雄
副幹事　奥川　淳一
編集責任者・公共イメージ向上委員会
委員長　寺脇 貴浩

ビジター
国際ロータリー第2770地区
第5グループ ガバナー補佐
松本　安永様（鴻巣水曜RC）
鴻巣水曜ロータリークラブ
会長　山口　光男様
（パストガバナー補佐）

ゲスト
あげおエフエム株式会社
代表取締役　森　麻衣　様
取締役局長　沼田裕進　様

行事予定

2月 20日 インターシティミーティング
（於：クレアこうのす）

2月 26日 職業奉仕委員会
日帰り視察旅行（大洗）

会長あいさつ

2025-2026年度　坂本　忠光会長

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。

本日は通常例会会場が改装中ということで、今週・来週と、３月第１週は、ジョリーテーブルで例会を行います。

今月は「平和構築と紛争予防月間」ですので、我が国の戦争の歴史について触れたいと思います。第二次世界大戦（太平洋戦争）は日本・ドイツ・イタリアの枢軸国と、アメリカ・イギリス・フランス・ロシアを中心とする連合国との戦争でした。第二次世界大戦が終わった後、我が国ではシベリア抑留についてや、千島列島４島変換請求についてが今なお問題となっています。問題が解決しない背景には、日本とロシア（ソ連）双方の主張の食い違いがあります。諸説あるようですが少し経緯をお話しします。

ロシアとの戦いは、戦争というより領土保持の防衛戦をしていました。太平洋戦争末期、昭和20年のことになります。時を遡ると、第一次世界大戦、日露戦争で日本がロシアに勝利したことと、また様々な要件がありますが、中国領の南満州、後の満州国と言われた場所、樺太、千島列島の利権の譲渡をロシアから受け、日本領となり、そして太平洋戦争が開戦する前に、ロシアと中立条約が結ばれたそうです。内容の一部には日本とロシア両国の友好、領土不可侵が盛り込まれていました。昭和20年、戦争終戦の年の２月に、アメリカ、イギリス、ロシアの３国でヤルタ会議（極東密約）が行われたそうです。ここでロシアが要求したのが、南満州、樺太、千島列島の領有で、アメリカはこの要求に応じたそうです。これは私個人の意見ですが、戦争末期の年、日本に対して南（沖縄）からアメリカ、北からロシアが攻めること、ロシアが参戦することで、アメリカが日本に早期降伏させることができるのではないかと考えます。先ほど申し上げました日露間の中立条約を一方的にロシアが破棄し、昭和20年８月８日に日本に宣戦布告をして、翌日には日本国領、満州を攻め、その翌日には樺太、千島列島と順次攻めていたそうです。この時すでにアメリカからポツダム宣言の提示がされていました。そして８月15日にポツダム宣言を受諾し日本の武装解除となりアメリカとの戦争は終わりましたが、ロシアとはこの戦争の終戦の締結が結ばれていませんので、一説には日本からも自力防衛のためであれば戦うことは仕方なしというようなことも言われロシアと防衛戦を行っていたそうです。８月下旬にロシアと停戦協定が結ばれ、そこで初めて自力防衛戦が終わったそうです。そのことにより南満州、樺太、千島列島はロシアの領土になったそうです。そこにいた兵士、民間人がシベリア抑留という形でなったそうです。最初の抑留者数は55万人以上いて、５万人以上の方が亡くなり、今現在でも１万人前後の方の氏名等々がまだわかっていないそうです。今回お話しさせていただきましたことには様々な見識見解等がありますので、あくまでも私の個人的な意見が含まれております。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

幹　事　報　告

大木　崇寛　幹事

◇今月のロータリーレートは１ドル＝154円です。
◇ロータリー財団と米山記念奨学会への寄付金領収証をお配りしました。確定申告でお使いいただければと思います。
◇次年度地区ラーニングセミナーが２月25日（水）10時から、大宮ソニックシティ・市民ホールで開催されます。対象者の方はご出席をお願いします。
◇「ロータリー手帳」を希望される方は幹事までご連絡ください。
◇次年度地区ロータリー財団補助金管理セミナーが３月２日（月）10時から大宮ソニックシティ・市民ホールで開催されます。

お客様からあいさつ

第5グループ ガバナー補佐 松本安永様（鴻巣水曜RC）

ＩＭキャラバンでお邪魔させていただきました。２月20日（金）、クレアこうのす小ホールで開催します。式典の後、新会員を迎えるにあたってということに視点に置きながら各クラブの活動を報告していただきます。懇親会は同じ建物の３階会議室を宴会場のように設えて行います。アトラクションは熊谷出身の森圭一郎さんという車椅子のシンガーソングライターに歌唱演奏いただきます。

またＩＭ記念懇親ゴルフコンペを４月１日、鴻巣カントリークラブで企画し、一応40組の予約をしてあります。大勢の参加をお待ちしております。

例　会　主　題

あいラジについて

あげおエフエム株式会社　代表取締役　森　麻衣様

あいラジについてご存じの方も初めて知ったという方も、改めて詳しく知っていただいて、ぜひとも応援いただきたいと思っています。今日は弊社から私と取締役局長の沼田の２名でお邪魔しております。去年の８月に開局したばかりのまだまだ駆け出しの、上尾市と伊奈町のラジオ局、コミュニティＦＭになりますのでよろしくお願いします。

あげおエフエム株式会社　取締役局長　沼田裕進様

あいラジは昨年８月９日午後１時、週末数89.1メガヘルツで開局しました。今年２月５日で、やっと半年を迎えます。いろいろな方々に応援をいただいているのですが、さらなるご理解を深めていただきたいと思い、このような機会をいただきました。よろしくお願いします。

我々はコミュニティＦＭというラジオ局です。コミュニティＦＭという名称自体が あまり耳なじみがないかと思いますが、最小単位市区町村に根差したＦＭ局です。ＦＭ局というと、NACK5、東京ＦＭ、J-WAVE等が耳なじみがあるかと思いますが、県域局に比べたら非常に出力が小さい、上尾市と伊奈町、地域に根差したＦＭ局になります。地域唯一の電波放送メディアということで、上尾市と伊奈町を盛り上げていきたいと立ち上げました。地域に災害が起

きたときに役立てるメディアになっていこうというのが、我々の最大の目的であります。

続いて我々の法人概要になります。会社名はあげおエフエム株式会社です。資本金940万円、代表が森麻衣となっています。2024年６月の株主総会を経て現在の組織で動いています。沿革について、立ち上がりは2020年で、丸５年かけてやっと開局になりました。放送免許は国の免許になりますので、総務省等と非常に膨大なやり取り処理等を経まして、やっと開局に至りました。2022年に株式会社化、立ち上げ、人員、インフラ等を準備した以前の初代と２代の代表がいて、３代目に森が就任して2025年に開局という形になっています。そもそもこのＦＭ局を立ち上げようとしたきっかけは、2019年の台風19号の時、特に平方エリアで大きな水害が出たということ、荒川が氾濫し被害を受けたのですが当時のテレビ報道では、ほとんど川越市の映像で、上尾市はあまりフォーカスされなかったということもあり、当時の行政は防災無線しかなく、避難所情報等を精一杯流していても、防災無線はほとんど聞こえなかったということで、災害に向けてラジオは非常に大事だろうというところからプロジェクトが立ち上がりました。有志を募ったのが５年前、そこからボランティア、市民団体と一緒に活動しながら、2022年に皆様にご支援いただき株式会社化しました。

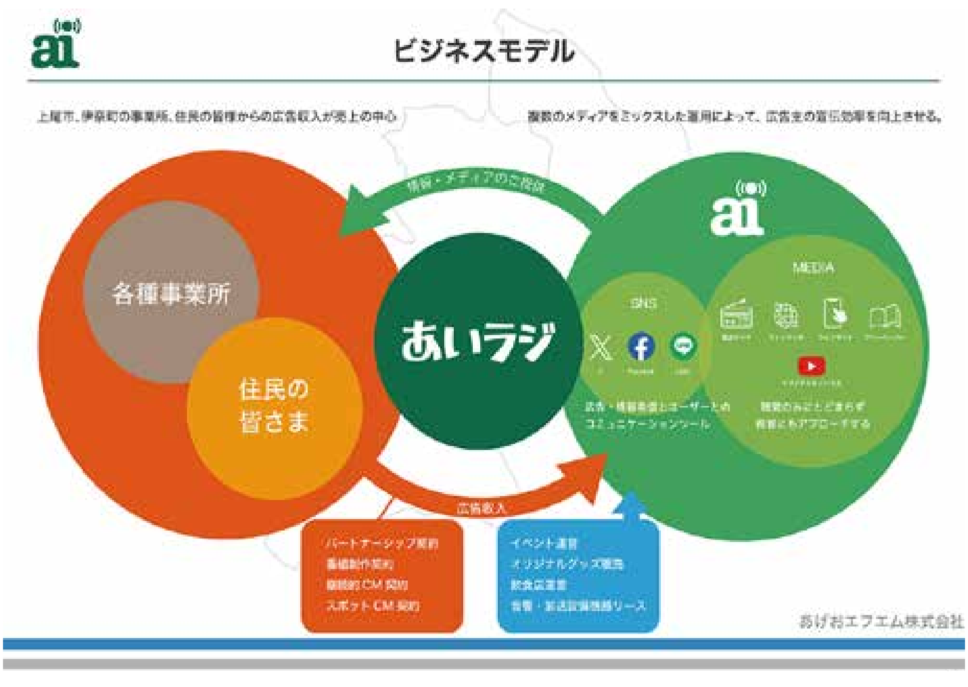
ちなみにコミュニティＦＭは国内に約340局あります。埼玉県では、我々が13番目の局です。県内には川越市、さいたま市、鴻巣市、熊谷市あたりで稼働していて、そのほとんどが災害時に役立てようという趣旨からスタートしている局になっています。

我々は県内で一番新しい局です。ミッションは、地域の人と街を結びながら、町を元気にしていこうと考えています。そしてもう一つ、地域住民の方々にどんどん参加いただいて、一緒に番組、局を作っていこうと考えています。街を元気にするというのは、とにかく普段から聴いていただかなければなりません。有事だけラジオを聴くということは多分ないと思います。普段から知っていただいて、常に放送に耳を傾けていただけるような局にしていきたいということで、楽しい番組作りをしています。楽しい放送を聴いていただき、どんどん参加していただきたいと思います。

放送エリアは上尾市、伊奈町、放送拠点は、北上尾駅近くにある、Ｐ・Ａ・Ｐ・Ａショッピングアヴェニューの１階です。県内でも珍しいサテライト型のスタジオで、放送している様子が外からご覧いただけて、リスナーさんと常に触れ合えるようなスタジオになっています。放送時間は朝５時から夜中の１時までです。有事に役立つことを考えると、24時間放送するのが一番望ましいのですが、プログラムとして番組を放送しているのはこの時間帯です。

我々のブランディングについてお話しします。会社を立ち上げた当初は上尾市のみを対象とした放送局になる予定だったのですが、総務省と打ち合わせをする中で、近隣の伊奈町も一緒に放送エリアにしたらどうだろうとご提案をいただき、あげおいなＦＭに変更しました。またあげおいなＦＭではステーション名として堅苦しいので、一般公募をして「あいラジ」という名前になりました。老若男女大勢の方に馴染んでいただきたいということで、局名の表記はひらがなカタカナを使って、ロゴもちょっと懐かしいような文字を使って、親しみやすいラジオ局になろうと考えています。

次に我々のビジネスモデルについてです。地元で唯一の放送メディアということで、今我々が展開しているビジネスを分かりやすく言うと、地元の事業主様・住民の皆様から広告収入をいただき、あいラジが市民町民の皆様に有益な情報をお届けするというサイクルで成り立っています。広告収入は、単純に番組を作っていただく、番組にご提供いただく、ＣＭを作っていただく、という３つになっています。それ以外にも、放送外収益として、イベント運営、音響・設備機器リース、司会の派遣、オリジナルグッズ販売、飲食店運営を考えています。



放送は月曜から木曜までは基本的に帯番組として、３時間程度の帯で、朝、昼、午後、夕方、夜という形で放送をしています。金曜日は週末のお出かけ情報に特化したプログラム、土日は細かく時間を区切り、例えば土曜の朝は、６時から農業、７時から工業、８時から商業にフォーカスした番組を組んでいます。番組に対して皆様からご支援、スポンサー料をいただいて収入を得ていこうと考えています。番組の間にＣＭが１日に100枠くらいあり、そこにご協力いただけるようなプログラムを組んでいます。このように市民・町民の方々に、いかに有事に役立てるかということを念頭に置きながら、普段から楽しんでいただけるような放送を毎日聴いていただけるよう日々努力しております。この中でも、株式会社島村工業様、株式会社大塚様には 番組の方でご支援いただいています。もっともっと皆様のご支援をいただいて、街に馴染んでいけるようなラジオ局になっていこうと思っていますので、何卒応援の方をこれからよろしくお願いしたいと思います。

スマイル

ガバナー補佐　松本安永様（鴻巣水曜ＲＣ）
鴻巣水曜ＲＣ会長　山口光男様（パストガバナー補佐）

坂本会長／大木崇寛幹事／齋藤哲雄副会長／奥川副幹事／大塚信郎会員／小林会員／村岡会員／尾花会員／大木保司会員／大塚崇行会員／島村会員／齋藤博重会員／樋口会員／宇多村会員／長沼会員／関口良康会員／山崎会員／木田会員／荒井会員／原田会員／小山会員

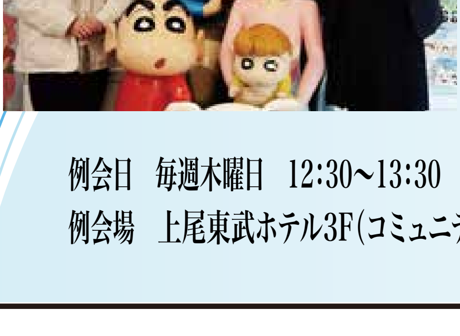
出席率

会員数	33
出席免除	0
出席対象者	33
出席者数	21
	63.64%

青少年奉仕
2026,2,7〜2,12

日韓青少年交流訪日団1名を受け入れ、歓迎しました。

インターアクト訪日団で、今年はオープンAI（人工知能）について勉強中、韓国の男子高生シンちゃんをお迎えし、６日間、日本を満喫いただきました。３月には上尾高校インターアクト生が訪韓します！



例会日　毎週木曜日　12:30〜13:30　　事務所　〒362-0035　埼玉県上尾市仲町1-8-31　新和エクセルビル303
例会場　上尾東武ホテル3F（コミュニティホール）　TEL 048-775-7788　／　FAX 048-776-9799
Ageo Rotary Club